

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成24年1月5日 (2012.1.5)

【公開番号】特開2010-117652(P2010-117652A)

【公開日】平成22年5月27日 (2010.5.27)

【年通号数】公開・登録公報2010-021

【出願番号】特願2008-292164(P2008-292164)

【国際特許分類】

G 0 3 G 21/00 (2006.01)

【F I】

G 0 3 G 21/00 3 7 0

【手続補正書】

【提出日】平成23年11月11日 (2011.11.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

画像情報に基づいて記録媒体にトナー画像を形成する手段と、前記記録媒体上のトナー画像を加熱定着させる定着手段とを備えた画像形成装置において、

商用電源の入力電圧を測定する電圧検知手段と、

前記定着手段の駆動電力である定着電力を設定する設定手段と、

前記設定手段によって設定された定着設定電力が閾値未満である場合に前記電圧検知手段を用いて測定される電圧が所定値未満であれば、当該画像形成装置の動作を停止させ、前記定着設定電力が前記閾値以上である場合に前記電圧検知手段を用いて測定される電圧が前記所定値未満であれば、前記定着設定電力を低減させて当該画像形成装置の動作を継続する制御を行う制御手段と、

を備えたことを特徴とする画像形成装置。

【請求項 2】

外部に対して情報の報知を行う報知手段を有し、

前記制御手段は、前記定着設定電力が前記閾値未満である場合に前記電圧検知手段により検知される電圧が前記所定値以上であれば、前記報知手段によって、商用電源の入力が異常である旨を報知することを特徴とする請求項 1 に記載の画像形成装置。

【請求項 3】

前記定着手段の温度を検知する温度検知手段を有し、

前記制御手段は、前記温度検知手段によって検知された温度が所定値以下である場合に単位時間当たりの画像形成処理枚数を低下させる制御を行うことを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の画像形成装置。

【請求項 4】

当該画像形成装置の総消費電流を測定する電流検知手段と、

前記定着手段の駆動開始前に、所定負荷を駆動したときの電流増加量と電圧低下量に基づいて前記定着設定電力の最大値を決定する手段とを有することを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか一項に記載の画像形成装置。

【請求項 5】

画像情報に基づいて記録媒体にトナー画像を形成する手段と、前記記録媒体上のトナー画像を加熱定着させる定着手段と、商用電源の入力部における電圧を測定する電圧検知手

段と、前記定着手段の駆動電力である定着電力を設定する設定手段とを備えた画像形成装置の制御方法であって、

前記設定手段によって設定された定着設定電力が閾値未満である場合に前記電圧検知手段を用いて測定される電圧が所定値未満であれば、前記画像形成装置の動作を停止させる制御を行い、前記定着設定電力が前記閾値以上である場合に前記電圧検知手段を用いて測定される電圧が所定値未満であれば、前記定着設定電力を低減させて前記画像形成装置の動作を継続する制御を行う制御工程と、

を有することを特徴とする画像形成装置の制御方法。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１６

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００１６】

上記目的を達成するために、本発明の画像形成装置は、画像情報に基づいて記録媒体にトナー画像を形成する手段と、前記記録媒体上のトナー画像を加熱定着させる定着手段とを備えた画像形成装置において、商用電源の入力電圧を測定する電圧検知手段と、前記定着手段の駆動電力である定着電力を設定する設定手段と、前記設定手段によって設定された定着設定電力が閾値未満である場合に前記電圧検知手段を用いて測定される電圧が所定値未満であれば、当該画像形成装置の動作を停止させ、前記定着設定電力が前記閾値以上である場合に前記電圧検知手段を用いて測定される電圧が前記所定値未満であれば、前記定着設定電力を低減させて当該画像形成装置の動作を継続する制御を行う制御手段と、を備えたことを特徴とする。

【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１７

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００１７】

上記目的を達成するために、本発明の画像形成装置の制御方法は、画像情報に基づいて記録媒体にトナー画像を形成する手段と、前記記録媒体上のトナー画像を加熱定着させる定着手段と、商用電源の入力部における電圧を測定する電圧検知手段と、前記定着手段の駆動電力である定着電力を設定する設定手段とを備えた画像形成装置の制御方法であって、前記設定手段によって設定された定着設定電力が閾値未満である場合に前記電圧検知手段を用いて測定される電圧が所定値未満であれば、前記画像形成装置の動作を停止させる制御を行い、前記定着設定電力が前記閾値以上である場合に前記電圧検知手段を用いて測定される電圧が所定値未満であれば、前記定着設定電力を低減させて前記画像形成装置の動作を継続する制御を行う制御工程と、を有することを特徴とする。